

○景観ガイドライン(空間形成、景観形成)

・D街区の建設計画【D街区】

建物の配置及び形状、外壁や屋根等の素材、色彩などの形態意匠について、浜甲子園団地及び周辺と調和するよう留意し、多様性と調和のある良好な景観形成に努めること。

【例】①機構賃貸住宅と調和した意匠や色彩計画 ②一体開発として多様性と調和のある意匠、植栽計画や色彩計画 ③建築制限がかかっている20mの範囲の開放性の工夫、等

・枝川沿い(市道鳴第24号線)の景観形成

【C,D街区共通】

水と緑の軸として、枝川沿いの緑化整備を行い、美しい景観と歩行者の憩いの場となるプロムナードの形成に努めること

【例】①D街区の歩道状空地からのC街区への連続性
②枝川に向けた開放性
③C,D街区からの人の出入り口の確保、等

・移管道路9号線沿いの景観形成【C・D街区共通】

UR賃貸住宅との連続性に配慮した賑わいや魅力を高めた通りの景観整備に努めること

【例】①移管道路9号線へ人の出入り口等の設置、
②風土性に考慮した植栽、外構
③無電柱化、等

・建設計画【B・C街区】

「建物の配置及び形状、外壁や屋根等の素材、色彩などの形態意匠並びに外構の設え等を周辺のまちなみと調和するよう留意し、多様性と調和のある良好な景観形成を図ることとし、景観協定の設定等、良好な景観の維持・増進に努めること。」

【例】

- ・機構賃貸住宅と調和した意匠や色彩計画
- ・一体開発として多様性と調和のある意匠、植栽計画や色彩計画
- ・沿道景観に配慮した多様性と調和のある屋根部分の景観とするために、屋根形状について陸屋根での計画を避けて勾配屋根とする計画
- ・無電柱化の実施、等

・市道幹第22号線沿いの景観形成【B・C街区】

「A街区に歩道状空地が設けられていることから、連続性のある開放的な街路空間の形成に努めること」

【例】①風土性に考慮した植栽、外構
②歩道状空地の確保
③市道幹第22号線に向けた開放性、等

